

平成 28 年 3 月 23 日

広島県 地域振興局 都市圏魅力づくり推進課
都市機能調整 担当監 高橋 龍二 様
広島市 市民局 文化スポーツ部
スポーツ振興課 課長 澳 和明 様
広島商工会議所
地域振興担当部長 下平 雅文 様

株式会社サンフレッチェ広島
代表取締役会長 久保允啓

湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭との
面談開催について再度のお願い

昨日、弊社は湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭より 3 月 18 日付け書簡「平成 28 年 3 月 15 日付け書簡『湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭との面談開催のお願い』に関する回答について」（以下「本書簡」）を受領いたしました。

本書簡におかれて湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭は、3 月 8 日付け貴作業部会からの書簡で要請のあった「確認事項 1」に対する弊社からの回答が、弊社が要請する湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭と私との面談実現の条件であることを明記されていらっしゃるようですが、3 月 10 日付け弊社書簡「平成 28 年 3 月 8 日付けで貴作業部会から受領した『サッカースタジアム建設案に対する確認について（依頼）』に関する確認のお願い」（以下「3 月 10 日付け書簡」）で記載した通り、弊社は貴作業部会からの「確認」にかかるご要請にお応えした場合、それらを今後の議論にどのように活かしていくお考えなのか、そのご存念を書面にてお伺いしたいと考えております。

そして、この 3 月 10 日付け書簡に対するご回答をいただけていないからこそ、弊社からは、今後の議論を再活性化させる出発点として、まず最初に、湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭と株式会社サンフレッチェ広島の経営を預かっております私というスタジアム建設推進にあたって各関係者の声を代弁すべき責任ある立場の者が集う四者会談の開催を 3 月 15 日付け書簡にてご提案申し上げました。

その四者会談で、サッカースタジアム建設の是非とその中身について、腹藏なく忌憚のない意見を交わし合い、今後の方向性の道筋を検討する場を設けることが最善ではないかと考えるからです。そして、その内容をすべてメディアに公開すべき責務が会談出席者全員にあると考えます。

今回、私からご提案申し上げる四者会談さえ開催されないまま、また、貴作業部会からの「確認」さえも当社で行えないまま、今月末にも湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭による会談が行われ、貴作業部会の「追認」が行われてしまうようであれば、弊社のみならず広島県民・広島市民・全国のサポーターに対する重大な裏切り行為と言わざるを得ないものと大変憂慮いたします。

貴作業部会におかれては、大変お忙しいところとは存じますが、是非とも、クラブの監督・選手・サポーターをはじめとする多くの方々からのご賛同/ご意見/ご要望を踏まえられ、湯崎広島県知事・松井広島市長・深山広島商工会議所会頭と私との会談をご開催くださいますようお願い申し上げます。

以上